

新因幡ライン景観形成 行動計画の取り組み

若桜町経済産業課観光商工室 津川 尚貴

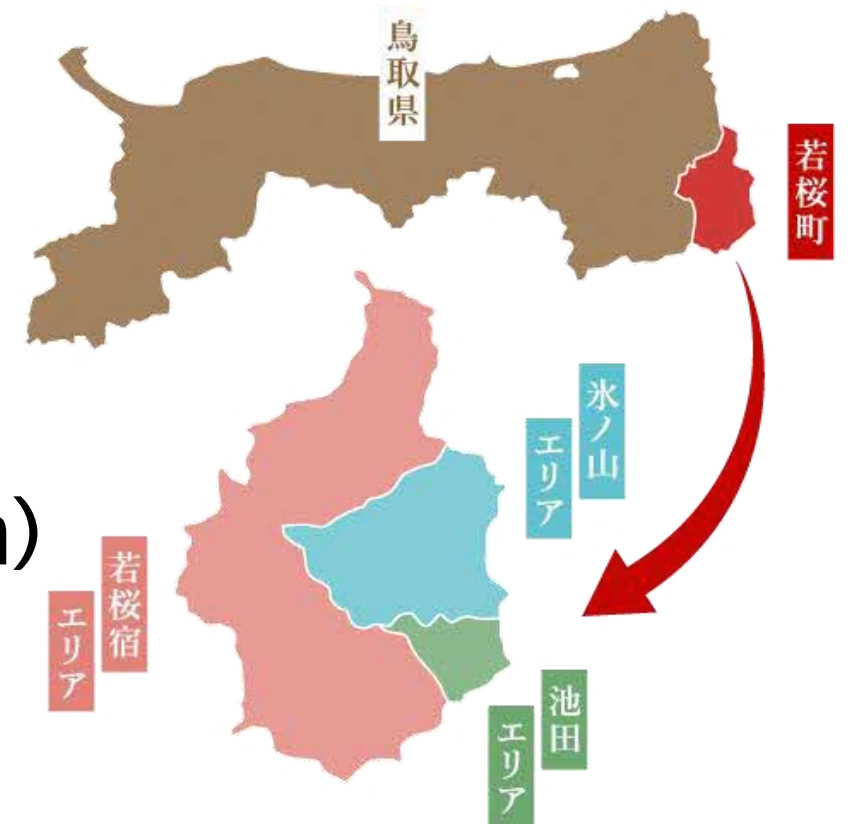


令和6年10月31日(木)

R6全国景観会議 全体研修会資料

【若桜町の概要】

- 鳥取県の東南端に位置し、面積の95%が山林
- 人口約2,700人
- 東には中国地方2番目の高峰氷ノ山（1,510m）、西には東山（1,338m）、北には扇ノ山（1,310m）と中国山地の山々に囲まれている
- 城跡や寺院、名勝など多くの文化財も所在し、豊かな自然に育まれた、緑と清流のまち



わかさ氷ノ山自然ふれあいの里



不動院岩屋堂



カリヤ通り

【景観形成に向けた取組】

日本風景街道に登録されている「新因幡ライン」沿線の景観向上を図るため、鳥取県・八頭町・若桜町が連携し、**景観形成行動計画（任意計画）**を策定

【計画策定エリアの概要】

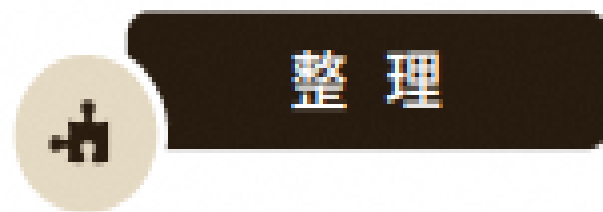
- 日本風景街道「新因幡ライン」は鳥取市から八頭町・若桜町を經由し、兵庫県宍粟市までの国道29号沿線及び若桜町内の国道482号沿線
- 四季を感じることができる日本の原風景と歴史的資産が多く残されている

【計画策定の目的と概要】

①目的

沿線に残る自然遺産と歴史景観を保全し、その価値の磨き上げを行うことにより、地域の郷土愛を育み、地域の観光振興へとつなげる

②方針



景観配慮が必要な要素を整理

景観診断により景観への配慮が必要な要素を抽出し、除却や修繕、改修を行う



景観資源の保全

視対象となる景観資源を抽出し保全・活用に取り組む



新たな景観とにぎわいの創出

景観を楽しむ場所・人が集う空間を整備(ビューポイント・滞留拠点の整備)する

③支援等

上記の方針に基づく保全・活用の取組に対し、県と各町が助成制度を創設し、支援を行う

計画の対象範囲



【取組事例】 日本の棚田100選「眷米の棚田」の眺望改善



着手前



完了後

【取組事例】 看板の整備（氷ノ山入口）



着手前



完了後

【取組事例】 郵便局のコーポレートカラー変更（八頭町内3局）



上:着手前
左:完了後

【取組事例】 郵便ポストの色塗り



着手前



完了後

【取組事例】 柿畑の防風ネットの更新



上:着手前
右:完了後



【取組事例】 ガードパイプの色塗り



上:着手前
左:完了後

【取組事例】 バス待合所の色塗り



上:着手前 右:完了後



地元の皆さんが中心となった取り組みです！



【今後に向けて】

- 活動団体の育成と継続的な活動に向けたサポート
- 八頭町と若桜町で一緒になった事業の実施
- 取り組みを観光振興、地域活性化のきっかけに！
- 将来的に景観法に基づく取組も検討

